

第54回 環境チーム会議 議事録

日時：10月8日（月）9時30分～12時

場所：竹の里会館

出席：岩倉、久世、外村、長澤、福富、藤原、長瀬、香水

1. 前回議事録確認（9：30～9：40）

- ・議事録加筆修正期間を2週間に延長し次回会議次第の送付を行う

2. まち美化推進課回答報告、自治連会長会議報告（9：40～10：10）

1) まち美化推進課回答

- ・同じ地域での重複申請は認められない
- ・届出者名は、××委員会 学区代表 ○○
とすること。

2) 自治連会長会議報告

- ・「ネーミングを「ごみゼロ宣言」→「美化宣言」にしては？」という意見が出されたことに対して、「ゴミゼロ宣言は」分かりやすくインパクトがあるので変更しないことを確認。（文言の中でポイ捨てごみのないと書いてあるので誤解は生じないため）
- ・できれば、楽祭 in らくさい（11/24）で公表（一般、プレス）したいので、それまでに回答を要請した。→ 実際の発表は申請ののちとなるので、発表はそのあととなる。
- ・具体的活動
ボランティアの方々の従来からの美化活動のご協力
従来通り一斉清掃は行う
啓蒙活動
落ち葉のたい肥化
（★啓蒙活動だけではダメ。美化活動の内容をさらに詰める。事前に各活動団体へ主旨を説明し、ご理解とご協力を依頼する）

3. 「楽祭 in らくさい」

（環境チームとしての概要。詳細は12日の準備会で詰める。）

1) まちあるき

・趣旨

紅葉を楽しむ、街路樹や公園の緑とガイドラインの役割、通りの魅力を知ってもらう。

・コース：2コースとする。詳細は次回環境チーム会議で決定

・時間9：30～11：00

・リーダーとスタッフ

まち歩きリーダーは、平井さんと山本さん。

府立大学院生の方の役割（招待客、ゼミの内容やニュータウンの印象を語ってもらう）

・募集人数（20人×2=40人）

・緑政課の岩村さんにも参加要請する。

・府立大の学生さんにも参加要請中。

（その後2人参加の回答あり）

・L判大の樹木写真を配布し参加者が貯めていくという方法が良い。（シリーズ化）

・当然花とみどりのマップはあげる。

・コーヒーとクッキーを用意することとした。（長澤さんから森田さん、高木さんにサポートを要請する）

・これまで自然観察会の後、参加者から植栽についてもっと話をしたいという要望があった。

→トークセッションにつなげる。

2) トークセッション

・趣旨

・MC（司会進行）、スタッフ、府立大の役割

・進行シナリオ

平井さんによる洛西の緑の素晴らしさ、ガイドラインなどの説明後、府立大大学院の学生さんのニュータウンに対する印象も交えて参加者との楽しいトークセッション。

・場所は、たもん庵と京都銀行の間の広場

40の座席配置、その他のチームのセッションや音楽などイベントに使ってもらってもいい。

・雨の日には支所ロビーで行う。

3) 参加者募集

・定員、募集方法

チラシ、創生推進ニュース、市民新聞

4) 展示

・創生推進委員会ブースは、これまでのパネルを展示

- ・ごみゼロ（美化活動）について（藤原）セッション会場北 2.5mパネル
- ・緑のガイドライン（藤原）セッション会場北 2.5mパネル
- ・樹木写真の展示（長澤）セッション会場西コンパネ 3枚
- ・通りの愛称づくり（藤原）セッション会場西コンパネ 3枚
（展示ブースは、バンブーキューブ 2.5m角の竹テントとコンパネ 6枚を「けやき百選クラブ」が提供）
- ・展示出展は個人でも良いか、出店にかかる費用はいくらかリーダー会で確認する。

5) 愛称をつけたい通りのアンケート

- ・準備担当（藤原）
- ・コーナー準備（藤原）
- ・アンケート用紙（今後内容など詳細に詰める）と回収ポスト
- ・並行して市民新聞などでアンケート
市民新聞の締め切りは？

4. 落ち葉のたい肥化

1) 今後の展開（福富さんより）

- ・13日 19時～ 北部緑事務所主催で、公園愛護協力会代表を招いて「各公園に落ち葉コンポストをつくる」説明会が行われる。
- ・今後は街路樹サポーターも巻き込むべく、まちづくり推進課、緑政課、と連携して進めていきたい。
- ・新林・境谷と竹の里・福西の2回が行われる。分別され集められた落ち葉は環境局美化事務所が中央緑地に運ぶというもの。
- ・広報の方法は、エコステーションで、文書をつけて案内
（環境チーム会議の後、上記次長に確認した。案内文の原案は環境チームで作成し、美化事務所が校正する。）
- ・愛護協力会のメンバーが集まる13日の会議で連絡票を作成することとした。